

高知県： 社会医学系専門研修プログラム

(プログラム担当：高知県健康政策部理事（保健医療担当）家保英隆）

I. プログラムの特色

本プログラムは、社会医学系領域専門研修プログラム整備基準に基づき作成されており、3年間の専門研修では、「行政・地域」「産業・環境」「医療」の3つの分野について、「行政機関」「職域機関」「医療機関」「教育・研究機関」の4つの実践現場が設定されています。

主分野である「行政・地域」では、実践活動の中で、専門知識面でのオン・ザ・ジョブ・トレーニングだけでなく、プロジェクトベースドラニングや事例検討のためのカンファレンス等を通じて、課題に対する専門的なアプローチを身につけるとともに、組織内・外で開催される各種研修会や学会などに参加することにより、他分野との連携も含んだ実務に対する知識の理解を深めます。専門技術面では、指導医の包括的な指導の下で、習熟度に応じた適切な指導を受けることによって、実務に必要な技能を学習することができます。

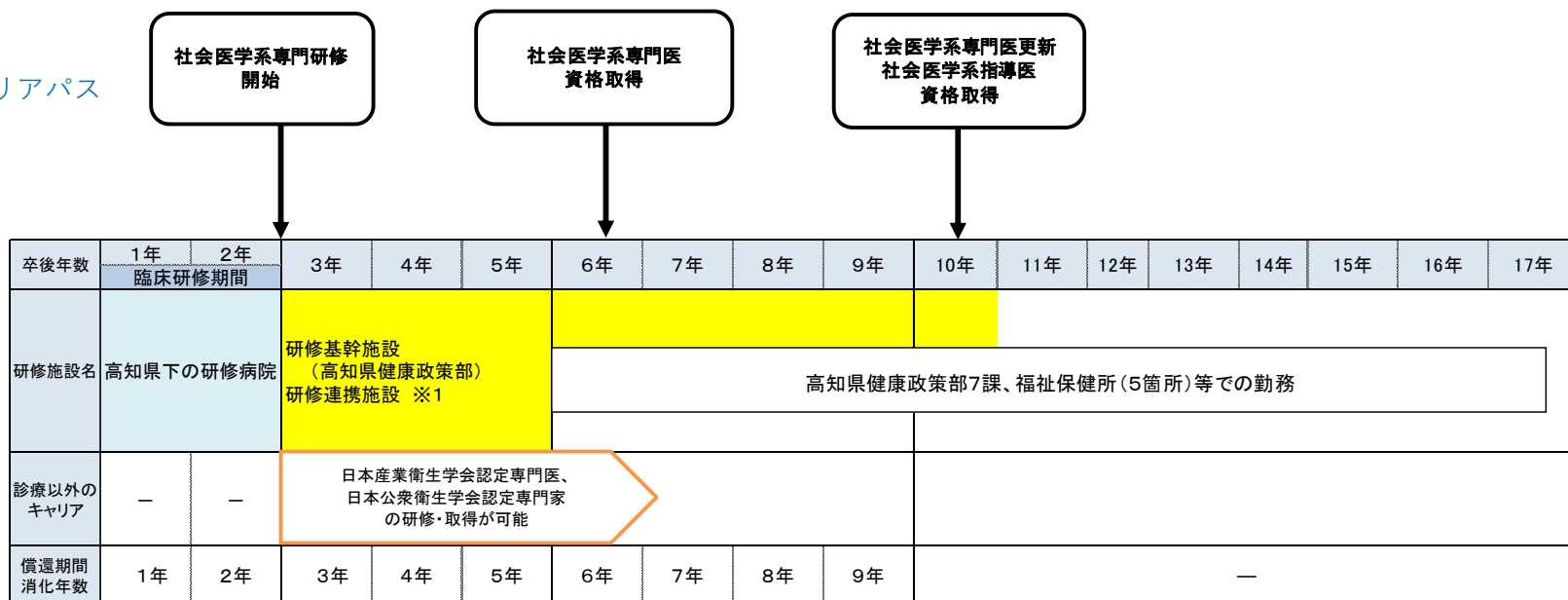
また、副分野である「産業・環境」では、日本医学会産業医学基礎研修会や自治医科大学産業医学研修会等を受講し、当該分野にかかる基礎研修を受けて日本医師会認定産業医を取得することなどが可能です。

さらに、別の副分野である「医療」についても、高知医療センター等において、院内感染対策等の医療安全の実践やDMATについての体制整備や訓練等の管理業務、また、医療情報管理等についての実際を研修することができます。

II. 目 標

3年間の専門研修を通じて、「基礎的な臨床能力」、「分析評価能力」、「事業・組織管理能力」、「コミュニケーション能力」、「パートナーシップ構築能力」、「教育・指導能力」、「研究推進と成果の還元能力」、「倫理的行動能力」の8つのコア・コンピテンシー能力を獲得することを目標とします。

III. キャリアパス



※1研修連携施設：高知県安芸福祉保健所、高知県中央東福祉保健所、高知県中央西福祉保健所、高知県須崎福祉保健所、高知県幡多福祉保健所、高知市保健所、高知県立精神保健福祉センター、高知県衛生環境研究所、高知県子ども・福祉政策部、高知県総務部(職員厚生課)、高知大学医学部、公益財団法人高知県総合保険協会、高知県・高知市病院企業団立高知医療センター、あき総合病院、幡多けんみん病院